

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	ふるさとふれあいまつり開催事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	東彼杵町	財政管財課	森 英三朗	0957-46-1111
事業期間	開始年	平成26年11月29日 (2年目) ※毎年開催		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[補助金]			
実施期間	(開始日) 平成27年11月28日 (完了日) 平成27年11月29日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	アド長崎新聞佐世保市社、エフコピー			
	(委託内容) テレビCM制作・放映、チラシ制作・新聞折り込み 会場設営撤去・イベント運営管理(MC、音響、ガードマン等)			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	地域住民 地域特産品		各種イベント参加やバザー出店により町民相互の親睦と融和を図る。 地域の特産品や町を町外者に向けて発信し、交流人口の拡大を図る。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	地域対抗競技、カラオケ大会、ビンゴ大会、ご当地ヒーローショー等によるステージイベント。 地域農産物を専門家が審査し品質等の良さを競う農産物品評会。 地域特産品を直売するバザーコーナー。 子ども向けの大型遊具の設置。 文化サークルや小中学生による文芸作品展示。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景) 本事業は当初振興祭として、農業をはじめとする各種産業の生産技術の向上と、後継者の育成を図るとともに、各種産業との調和を図り、本町産業の振興発展に寄与することを目的に開始された。			
	(経緯・現状) その後、時代の変遷により産業の衰退と都市部への人口流出が拡大し地域交流が希薄化。現在は産業振興のみならず、町全体の活性化のため、町民相互の親睦融和さらには町外者との交流人口の拡大が事業実施の大きな目的となっている。			

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)			4,398,431	4,761,271				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他		44,700	50,550				
	市町振興共同事業助成金		2,176,865	2,297,500				
	一般財源		2,176,865	2,413,221				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	来場者数	本イベントに参加した人数が、イベント成功の具体的指標となる。	人	目標	10,000	10,000	10,000
					実績	11,022	7,051	11,684
					目標達成率 (%)	110	71	117
	②				目標			
					実績			
					目標達成率 (%)			

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価 妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) 本町の産業・農産物・地域文化のPRと交流人口の拡大等本事業はまちづくり施策の重要な事業となっており、廃止・中止となった場合、対外的に町が一体となってPRする機会がなくなり、まちづくり施策が後退することとなる。

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		本年は、イベント開催日が天候に恵まれたため、来場者数が伸びる結果となった。年々イベントの注目され来場者が増加傾向にあるためだと思われる。
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地		
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある	(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	実施予定 期 日	イベント内容等魅力あるものを企画したり、イベントの広報について現在より広域化また多くの宣伝媒体を活用することで、今以上に来場者数を増加することが可能である。	
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)	
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない			
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		すでに一部業務については民間業者に委託しており、これ以上委託できる部分はない。
(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		出店料を徴収することで、多少の歳入は確保できる見込みはあるが、出店料徴収は慎重に判断する必要がある。	

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input checked="" type="checkbox"/> サービス水準向上		<input type="checkbox"/> 類似事業との統合	<input type="checkbox"/> 現状維持
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期			H27.11	H27.11	
実施予定時期			H27.11	H27.11	
具体的内容	※何かあれば記入				